

第 5 回会社訪問 山本精工（株）

3月13日 於 山本精工(株)

(有)新和製作所 加納伸一

3月13日に、第5回会社訪問（例会）を山本精工株式会社様で開催させて頂きました。

50名を超える沢山のご参加、有り難うございました。

日産跡地に新しく竣工された新社屋は、一際目立つ建築物で参加された方も迷わず来れたのではないのでしょうか。

この新工場建設にあたっては、ただ新しく大きくしたということではなく、『ゆめ工場建設』という想いで様々なこだわりをもって構想を練られたということです。

中に入ってもエントランス(玄関)から一見加工屋さんには見えないんですが、色々と細部まで山本副社長や社員さん・建築屋さんの想いが一杯つまった、まさに『ゆめ工場』となっていました。

工場見学では、2班に分かれての見学となり、アルミ加工に特化した加工設備、新しい大型の加工機(5軸加工機)やメッキライン、検査室等、新しい工場でフル稼働していました。

敷地はまだまだ余裕があり、装置の組立・制御など新たに新規事業として取組みをされるそうです。

建物内には、大会議室・レストラン(食堂)・インキュベーション施設・等々があり、これからの30年後の先を見据えての建築、顧客の創造をしていくんだとのお話をして頂きました。

第3部では(株)田中工務店社長、田中邦広氏（元 京都青年中央会会長）をゲストに招きお話を頂きました。工場建築の構想には3年を費やしたそうです。資材やテーブルなどの買い付けでは、生田社長にも協力をお願いし中国に出向き何日も探して歩いたりもされたそうです。

山本副社長の『ゆめ工場』に対しての熱い想いやこだわり。そしてそれを十分に理解しその想いを形に実現された田中氏。この建築を一つの「ミッション」と捉え、色々な所でコラボレートしていく事が新しい創新につながっていくんだと改めて思うと、完成した新工場は見た目にも一際目立ちますが、その完成までの過程を知った上で見上げるとまた違う視野で見えてくるのではないのでしょうか

山本副社長には、お忙しいところ、事前打合せから、当日の準備と社員さんにも大変御世話になりました。有難うございました。

